

第8号 南部箕蚊屋広域連合

まめ・カフェ通信

～第8回まめ・カフェ開催報告～

令和元年9月26日(木) 18:30～20:00

伯耆町農村環境改善センター 多目的ホール

参加者 36名(参加者 29名、スタッフ 7名)

(医師、薬剤師、保健師、看護師、理学療法士、介護支援専門員、
介護福祉士、サービス提供責任者、その他)

【アンケート結果より】(回収数 27)
まめ・カフェに参加していかがでしたか？

1. 大変良かった 16
2. よかった 11
3. 普通 0

ミニ講座

「薬剤師との連携

～在宅での薬剤師の役割を知ろう～」



まめ・カフェの飲みものとお菓子は皆さんからの
募金で準備させていただいております。

今回も、ご協力ありがとうございました。

まめ・カフェとは??

医療や介護、地域に関わる
私たちの仕事ってまめでな
ければつとまらない。

「まめなかや?(元気です
か)」と、こまめな声かけ
が関係づくりの第一歩!…
多職種が気軽に集ってまめ
に話せる場所が欲しい☆と
いう声からできたのが、

まめ・カフェです!



南部町にあるヤマト薬局の舩金
薬剤師さんに調剤薬局が行う薬剤
師の在宅訪問について、対象とな
る方の要件や医療保険と介護保険
との違い、薬剤師の利用者様との
関わりの視点、実際に在宅訪問し
支援したケースの紹介について分
かりやすくお話しいただきました。

また、そのあとのグループワ
ークでは参加者間で日頃の薬剤師
さんとの連携について感じている
ことや疑問点、ミニ講座を聞いての
感想等を話し、全体発表を通して
情報の共有を行いました。

《参加者の感想》

- グループディスカッションにより、多職種の方との距離が縮まった。
- わかりやすい話でよかった。「あっ、そうなんだ」と思うところがあり、気づくことが出来て良かった。
- 毎回、様々な内容で、参考になっている。
- 疑問や心配なことを聞いて、協力して良いサービスに繋がれたらと思う。
- 薬は大切だが、安易に飲んでいると思うので、今回のような研修で薬剤師に気軽に相談して良いと学べてよかった。
- 違う職種の立場からみた話、事例が聞けて勉強になった。薬のこと、利用者のことを思い浮かべ、薬剤師に相談してみようと思う。
- みんなの現場での状況が聞けた。良い機会に参加できてよかった。
- 普段、直接話すことが少ない薬剤師と話が出来て良かった。
- 薬剤師との連携が必要と思われる事例に普段から関わる事もあり、今後の手段の一つとして考えるきっかけになった。
- まめカフェは気軽に話し合えるので参加しやすい。
- 薬は薬剤師に相談していきたいが、介護保険には決まりがあるため、決まりを守った上で活動してもらいたいと思う。
- 薬剤師に今までモヤモヤしていた悩みを話し、分からなかったことが分かり良かった。
- 色々な職種と薬について相談が出来て良かった。
- 薬剤師との連携について詳しく知ることが出来て勉強になった。
- (課題として) 顔の見える関係づくり。情報共有の方法。



☆アンケート結果の一部をご紹介します。

ご協力ありがとうございました。次回も、皆さまのご参加をお待ちしております！

発行／南部箕蚊屋広域連合

Tel : 0859-39-6222

Fax : 0859-39-6223